

ファイル名 ※拡張子は「. java」である	EntitySetUp
所属パッケージ名	com. springproject. dockerspring. entity

実装メソッド名	特記事項
<div>stringSetNull</div> <div>makeMap</div>	<div>このファイルは、エンティティに対してメソッドの実装を定義するインターフェースである。</div> <div>各エンティティに実装した内容は変わらない為、このファイルでの記述に統一する。</div>

機能概要
<div>全てのデータベース保存やデータのやり取りに使用するエンティティにおいて、共通で使用するメソッドを提供するインターフェースである。</div> <div>使用方法としては、データベースへの保存の際に、空白や空文字等の参照性制約違反に関わる不正な値を「Null」に変換したり、ビューへの出力用にデータを文字列に変換してマップリストに詰め替える時に用いる。</div>

フローチャート
<div><div>stringSetNull</div><div><div>エンティティ内に格納されているデータのうち、文字列型かつ空文字や空白のデータをNullに初期化する。</div><div>このメソッドを設ける理由としては、空文字や空白のままデータベースに保存されると、他のテーブルとの参照制約に悪影響を及ぼすため。</div></div><div><div>graph TD; Start(( )) --&gt; Process1[エンティティ内の、「String」の変数に対して、当該メソッドが呼び出された時点で「空文字」「空白」がセットされているか確認する。]; Process1 --&gt; Decision{ }; Decision -- "空文字又は空白が入っている" --&gt; Process2[該当変数に対して、「Null」をセットする。]; Process2 --&gt; End1((( )); Decision -- "正常な値が入っている又は「Null」が入っている" --&gt; End1</div></div></div>
<div><div>makeMap</div><div><div>エンティティ内に格納されているデータを全て文字列型に変換し、マップリストへ格納して返却する。</div><div>主に、フロント側の画面への出力の際に用いるデータを作成する目的として、このメソッドを使用する。</div></div><div><div>graph TD; Start(( )) --&gt; Process1[マップに格納する前に、「空文字」や「空白」の文字列を「Null」に初期化する。]; Process1 --&gt; Process2[エンティティ内のメンバ変数の値を、そのメンバ変数名をキーとしたマップに文字列化して格納する。※「Null」は空文字として入れる。]; Process2 --&gt; End1((( ))</div></div></div>